

2018(平成30)年度 沖縄国際大学入学試験解答用紙(前期)
地域行政学科・地域環境政策学科・産業情報学科・日本文化学科・人間福祉学科(福祉)【地理B】

※ 受験番号は算用数字で記入し、希望学科は、該当するものを○でかこむこと。(2枚目以降も必ず記入すること)

受 験 番 号							志 望 学 科		氏 名
0	0	0	0	0	0	1	地域行政学科 地域環境政策学科 産業情報学科	日本文化学科 人間福祉学科	沖国 太郎

得 点

I

問 1

各 2 点

①	②	③
地中海	サハラ砂漠	サヘル
④	⑤	
ヤギ or 羊	羊 or ヤギ	

問 2

3 点

気候環境の異なる地域に水源がある河川のことで、砂漠を流れる河川は上流部の多雨地域に水源を持つ。

問 3

5 点

回帰線付近から緯度30度付近で下降気流が生じ、形成される。晴天がもたらされ砂漠を形成する要因ともなる。

問 4

2 点

地中海性気候

問 5

各 1 点

d	e	f
ウ	ア	イ

問 6

5 点

遊牧は自然の草と水をもとめて、家畜とともに一定の地域を移動する牧畜のこと。一方、移牧は定住地をもつ農民が家畜の群れを季節ごとに異なる場所へ移動させながら行う牧畜のこと。

問 7

5 点

乾燥地域または半乾燥地域で草原や森林などの植生が失われて土壌浸食が進み不毛な土地が拡大することをいう。気候変化による降水の減少や過放牧、灌漑による塩害など人間活動の影響が大きい。

II 問 1 各 1 点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
	エ	オ	カ	イ	キ	ウ	ア
問 2 各 1 点	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫		
	オ	エ	ウ	イ	ア		
問 3 3 点	農山漁村地域において、その自然・文化や交流を楽しむ、滞在型の余暇活動。						
問 4 3 点	地域の自然及び歴史・文化などを生かした観光と、資源の保護・保全を両立させることで、環境への理解を深め、地域振興を目指す観光。						

2018(平成30)年度 沖縄国際大学入学試験解答用紙(前期)
地域行政学科・地域環境政策学科・産業情報学科・日本文化学科・人間福祉学科(福祉)【地理B】

※ 受験番号は算用数字で記入し、希望学科は、該当するものを○でかこむこと。(2枚目以降も必ず記入すること)

受験番号							志望学科		氏名
0	0	0	0	0	0	1	地域行政学科 地域環境政策学科 産業情報学科	日本文化学科 人間福祉学科	沖国 太郎

特徴：3点

問5

空港名：
各2点

特徴： 地域内の航空交通の拠点となっており、離発着が24時間可能であること、複数の4,000m級の滑走路を持つことなどが必要となっている。		
空港名： インチョン(仁川)	空港名： ホンコン(香港)	空港名： シンガポール

バンコク

問6

4点

コンピュータを使った犯罪の多発、コンピュータウイルスによる被害などに対して、インターネットの利用ルールの確立などが必要である。

問7

2点

情報格差(デジタル・デバイド)

Ⅲ

問1

各2点

10m： 主曲線	50m： 計曲線
-------------	-------------

問2

2点

サンゴ礁

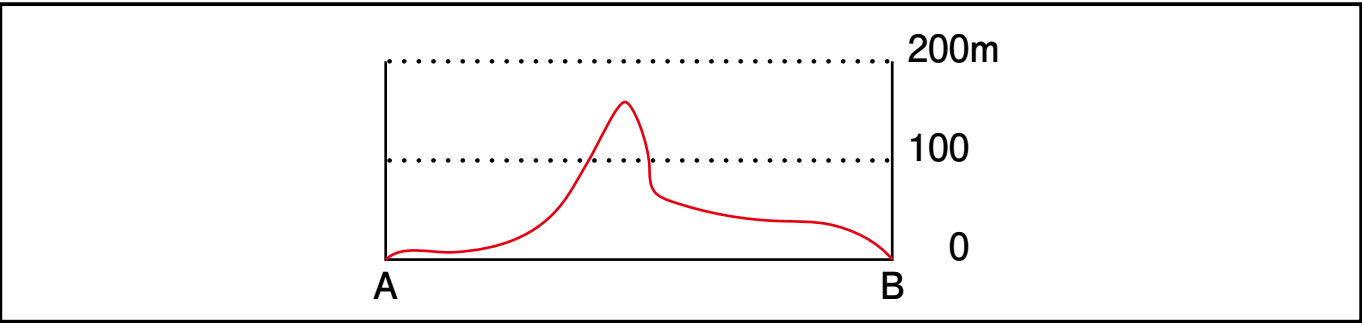
問3

2点

針葉樹林

問4

6点



問5

4点

島内で最も標高の高い城山(グスク山)以外は、平坦な台地の地形が広がっている。台地は、石灰岩で形成された四段の段丘地形が見られ、地表を流れる河川は見られず、地表水は地下に浸透する。

問6

5点

伊江島の集落の多くは、城山の前面に広がる段丘面上に立地しており、集村形態を示す。西崎区と真謝区は、島内の西側に立地し、散村的形態を示している。

問7

5点

伊江島の農業的土地利用を見ると、畑作が主であり、サトウキビと花卉、タバコ等が盛んに行われている。近年は仔牛の生産(牧畜)も増加傾向にある。

問8

6点

伊江島では、沖縄戦で激しい戦いが繰り広げられた。戦後は、旧日本軍が建設した広大な飛行場をアメリカ軍が利用し、住民から土地を強制接収するなど、軍事基地の強化が進んだ。現在は、オスプレイの配備による影響が出てきており、アメリカ軍事基地の強化が進む懸念がある。
